

# 生徒会新聞

生徒会新聞  
第10号

## 今年の恵方は北北西!

(やや右)

### 卒業式まで あとわずか!!!

2月に入り、今年度もラストスパークトを迎えました。今月は、学年末考査が待っています。今年度の総復習となりますが、一年間の勉強の成果を試しましょう!

さて、本題に入りますが、3月の始めに、一年で一番大切な行事だと言ってもよい、卒業式があります。卒業式は、三年生との惜別の場であり、三年生にとつては、新しい生活への一つの区切りだと思えます。一・二年生は部活の先輩、仲の良い先輩、感謝している先輩など二年生のために最高で感動のある式を作っていただけに最高で皆さんの協力をお願いしたいと思えます。三年生の先輩方は、卒業まで残り一ヶ月となりました。この二年間どうでしたか? まだやり遂げていない目標があれば、それに向かって頑張ってください。目標のない方は是非、卒業まで無遅刻・無欠席を目標にしてみてくださいはどうか?

二年生は、卒業まで、一・二年生は、卒業式まで少しありますが、一年間を気持ちよく終えるために、一人ひとりが、目標に向かって精一杯頑張りますよ!!!

### 2月の予定

3日 標準テスト

7日、10日 3年学年末考査

14日 24年度前期生徒会役員選挙告示

15日 学習成果発表会

19日 実用英語検定

22日、28日 1、2年学年末考査

29日 卒業式予行



### よく解らないつる覚え 妖怪辞典其之貳

今回は予言の妖怪「件」を紹介しましたが、今回ご紹介するのは、平安京に幾度も現れたという正体不明の妖怪「鶴」です。

そもそも「ぬえ」と言うのは、夜に聞こえる何の種類か解らない鳥の声の事で、ぬえが聞こえる頃に現れることが多かったため、この妖怪は「鶴」と呼ばれるようになったとか。他の呼び方に「白光」があります。

「鶴」の容姿は、『猿の顔、虎の体、蛇の尻尾』と言うのが有名ですが、他の見え方をする事もあるそうで、実際の姿は解らない事です。

なお、「鶴」は平安京に現れた時に「源三位頼政」他数名に撃退されています。ちなみに、「平清盛」は負けたりしいです。

### 恵方巻き

恵方巻きとは、節分に食べると縁起がよいとされる太巻き、またはそれを食べる風習である。

江戸時代の終わり頃、大阪の商人たちの商売繁盛と厄払いの意味合いで、立春の前日の節分にこの恵方巻きの習慣が始まったとされたという説が有名。節分の夜にその年の恵方に向かって目を閉じて一言も喋らず太巻きを丸かじりするのが習わしとされている。

商売繁盛や無病息災を願って、七福神にちなみ、かんぴょう、キュウリ、しいたけ、だし巻き、ウナギ、でんぶ等の七種類の具を入れることで、福を巻き込む意味があるとされる説もある。